

門袖灯

MJ-4型

取扱説明書

保管用

取説No. HHLYP65-T4A

お客様へ

お問い合わせありがとうございます。

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

異常を感じた場合、電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。



必ず守る

器具を改造したり部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

ランプは器具表示のものを使用する
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

注意

照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。



必ず守る

本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない
守らないとやけどの原因となることがあります。接触禁止

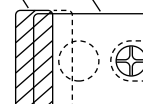


接触禁止

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 低誘虫の効果は、虫の種類(すう光性の有無)、周囲の環境(付近に明るい光源がない等)によって異なります。
- 電源を入れても点灯しない場合は、電源を切り5秒以上たってから再び入れてください。それでも点灯しない場合はランプが切れていないか、ランプが正しく取り付けられているか確認してください。
- 照明器具の上に植木鉢等、物を置かないでください。
- 器具が点滅を繰り返す場合
天井、壁面の仕上げ等により反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを中央寄りに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
注)マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。

マスク 明るさセンサ



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが黒化して明るさが低下したら ランプの寿命です。器具に合ったナショナル製ランプをお求めください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 ツマミネジ・ワッシャ(各2個)を外して上枠・パネルを外す

2 ランプを交換する

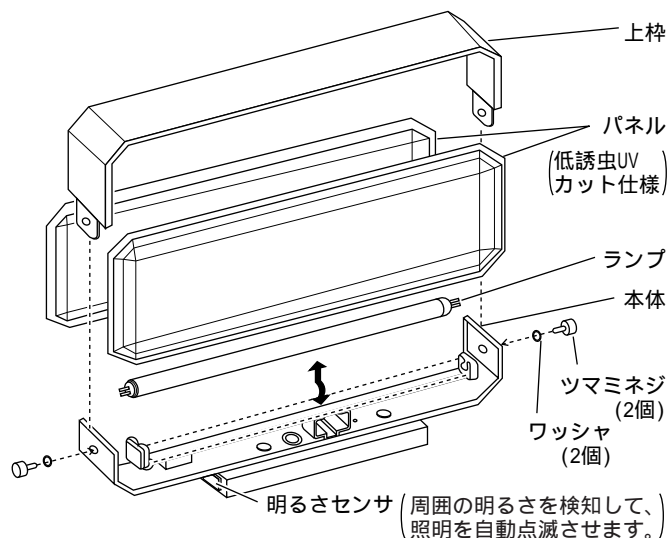
- 取り外し、取り付けはランプを90度回す。

3 ツマミネジ・ワッシャ(各2個)でパネル・上枠を取り付ける

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたらないでください。変色・破損・劣化の原因となります。
- 明るさセンサが汚れますと明るいうちに点灯するようになります。こまめなお掃除をおすすめします。



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60Hz専用	13W(センサ待機時1W以下)	10形蛍光灯

この紙は再生紙を使用しています。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に
取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

指定場所以外に取り付け
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



- ・窪地または凹凸の大きな面
- ・傾斜した場所
- ・取り付け面が小さい場所
- ・浴室などの湿気の多い場所

この器具は据え置き専用防雨型です。(防湿型ではありません。)

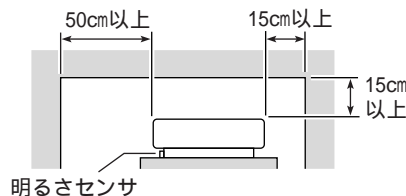
注意

使用地域の周波数以外のものを使用しない
間違っていると、火災の原因となることがあります。

調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用し
てください。火災の原因となることがあります。
調光器の取り外しが必要です。

施工前のご確認事項

- ・ 次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。
昼間でも暗い場所 明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
夜間でも明るい場所 点滅したり、点灯しないことがあります。
車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所 点滅することがあります。
- ・ 明るさセンサに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。
- ・ 器具天面・側面から15cm以上、明るさセンサから50cm以上障害物からはなして取り付けください。
(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)
- ・ 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。



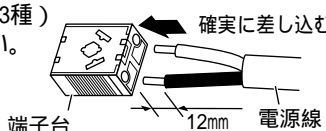
各部のなまえと取り付けかた

1 付属の木ネジ(2本)または(ボルト2ヶ所)で 取付金具を取り付ける

- ・ 取付ピッチ: 66.7mm

2 端子台に電源線を接続する

- ・ 接地端子ネジからD種(第3種)
接地工事を行ってください。
- ・ 適合電線
VVF 1.6、2.0単線



電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

3 本体取付用ツマミネジ(2個)で 本体を取付金具に取り付ける

4 ソケットにランプを取り付ける

- ・ ランプをソケットに差し込み、
ランプを90度回す。

5 ツマミネジ・ワッシャ(各2個)で パネル・上枠を取り付ける

電源線の取り外しについて
電源線を外す場合は、
マイナスドライバーの先端
等を解除穴に差し込み、
線を引き抜いてください。

